

報 時 震 驗

第 12 卷 第 4 號

中 央 氣 象 臺

昭和 17 年 11 月 20 日 發 行

驗 震 時 報

第 12 卷 第 4 號

目 次

- 副 田 勝 利： 表面に働く靜的力に依る有層半無限彈性體の歪に
就いて（第一報）……………（ 1 ）
- 廣野卓藏，副田勝利，本間正作： 振動體の共鳴現象其の他に就て……………（ 9 ）
- 本 間 寧： 昭和 16 月 11 月 19 日の日向灘地震に就て……………（ 16 ）
- 本 間 正 作： 地震計の常數檢定に關する二つの問題……………（ 25 ）
- 森田 稔，八木恒介，小檜山甲一： 昭和 17 年 4 月～5 月 鳴子地方の頻發地震……………（ 35 ）
- 松 本 政 次： 地震に關する二，三の統計……………（ 41 ）
- 中西 盈，永松武生： 三陸沖地震に於ける P 波初動と震央位置との
關係について……………（ 49 ）
- 今田 克，三好信之，田中遙三： 昭和 17 年 4 月 20 日 志摩半島沖深發地震……………（ 55 ）
- 本 間 正 作： フキリフッピン群島に於ける地震觀測結果に就て……………（ 59 ）